



生命(いのち)の安全教育ってなんだろう？

生命の尊さを学び、性暴力の根底にある誤った認識や行動、また、性暴力が及ぼす影響などを正しく理解した上で、生命を大切に
にする考えや、自分や相手、一人一人を尊重する態度等を、発達段階に応じて身に付けることを目指すものです。

よりよい人間関係とは

自分と相手を守るもの ～距離感ってなに？～

自分の心や体は自分だけのものです。他人との距離は自分自身で決めることができます。
自分と相手を守る時に距離感が役立ちます。

体の距離感

心地よい距離は人によって違います。近寄られるのをいやがる人もいます。



あなたが相手と接するとき心地よいと感じる距離を考えてみましょう。
①家族 ②友達 ③知らない人

心の距離感

どんなに仲のよい相手でも、いつも自分と同じ気持ちではありません。相手の気持ちを大切に、自分の気持ちも大切にしましょう。



僕はAだと思



私はBだと思

違う考えの人もあるんだね

中学生

心と体には距離感があるという認識を身に付けよう。
相手の気持ちを尊重した意思決定ができるようにしよう。

性暴力とは

性暴力とは？

性暴力とは、あなたが望まない性的な行為のことです。
相手が恋人や家族、顔見知りだったとしても、あなたが望まない性的な行為はすべて性暴力です。

- 相手がいやがっているのに、性的な言葉を言ったり、体を触ったり、見せつけたりするなど、性的な言葉や行動で人を傷つけることは性暴力です。
- 体に触る暴力だけが性暴力ではありません。
- 性別にかかわらず被害にあいます。

体に触る性暴力



体に触らない性暴力



- 悪いのは加害者です。
- 被害にあった人は悪くありません。
- どんな理由があっても性暴力は決して許されません。

高校生

性暴力について正しい知識を身に付けよう。
性暴力が起きた時等に正しい対処ができるようにしよう。

性暴力はどうして起こるの？

性暴力は、お互いの関係が対等でない場面で起こりやすくなります。

- 先輩・後輩など、相手と上下関係がある場合だけではなく、同級生同士でも相手と対等な関係ではなくなることがあります。
- もし、相手の行為をいやだと感じて、相手に遠慮して自分の意見を言えなくなってしまうときは、対等な関係ではないと言えます。



自分の気持ちを大切にすると同時に相手の気持ちも尊重しましょう。

性的な発言や行為によって、相手を不快な気持ちにさせたり、相手を傷つけることをセクシュアルハラスメントと言います。

もしものときには…

もし、嫌なことをされたり、嫌なことをされている人を見かけたりしたら、担任の先生、養護の先生、スクールカウンセラー、保護者など信頼できる人に相談しましょう。

嫌なことがあったときの相談先

性暴力救援センター・SARC 東京
<https://sarc-tokyo.org/>
「性暴力救援ダイヤルN a N a」
無料ダイヤル #8891☎0120-8891-77



TOKYO ほっとメッセージチャンネル
<https://ijime.metro.tokyo.lg.jp/message/>



保護者の皆様へ

性犯罪・性暴力は、被害者の尊厳を著しく踏みにじる行為であり、その心身に長期にわたり重大な悪影響を及ぼすことから、その根絶に向けた取組を強化していく必要があります。

文部科学省は、令和5年度から全国の各学校において、子供たちが性暴力の加害者、被害者、傍観者にならないよう、「生命（いのち）の安全教育」を推進していくこととしており、東京都教育委員会では、各学校で活用できるデジタルリーフレットを作成し、各学校における活用を促進しております。

保護者の皆様におかれましては、子供の性暴力被害防止のため、「生命（いのち）の安全教育」について、御理解と御協力をお願いいたします。

「生命（いのち）の安全教育」の各段階の教材・指導の手引きは、以下の URL 及び二次元コードより閲覧・ダウンロードが可能です。



保護者の皆様にもお読みいただき、子供の性被害防止に役立てていただけますと幸いです。

文部科学省ホームページ：「性犯罪・性暴力対策の強化について」
https://www.mext.go.jp/a_menu/danjo/anzen/index.html

もしもお子さんから被害の相談を受けた場合はこちらにご相談ください。



性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター
全国共通番号 #8891（はやくワンストップ）

産婦人科医療（証拠採取・緊急避妊薬の処方等）やカウンセリング、法律相談などの専門機関とも連携しています。

https://www.gender.go.jp/policy/no_violence/seibouryoku/consult.html